

製作

ピンヘッダをはんだ付けします。ピン数が多い場合には必要なピン数に折ります。CN1 左右のランドはモジュールをしっ
かり固定（接続）する場合にピンヘッダを実装します。

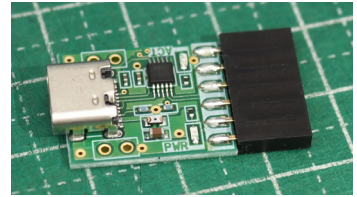
使用例

■ピンソケットを実装する

CN2 にストレートタイプのピンソケットを基板に対して平行に取り付けます。L 型に比
べて若干背が低くなります。

はんだ付けの際には数本のピンを逆作用ピンセットやヒートクリップで掴まなくて
作業がやりやすくなります。

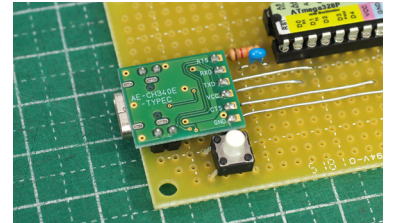
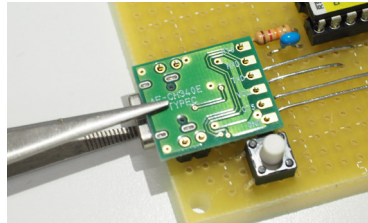
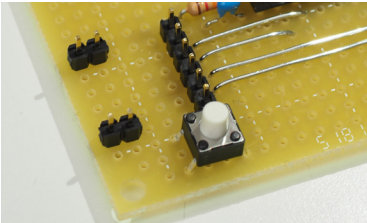
お好みでプローブを取り付けて書き込みや動作チェック用のジグにすると便利です。



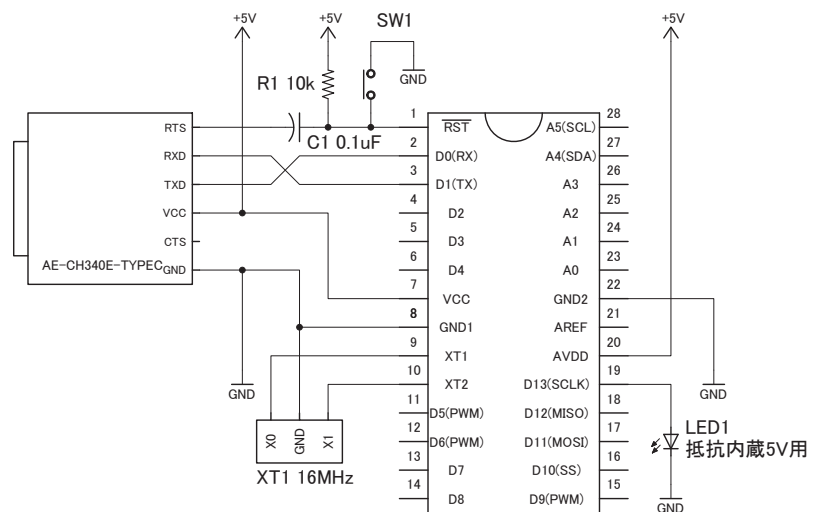
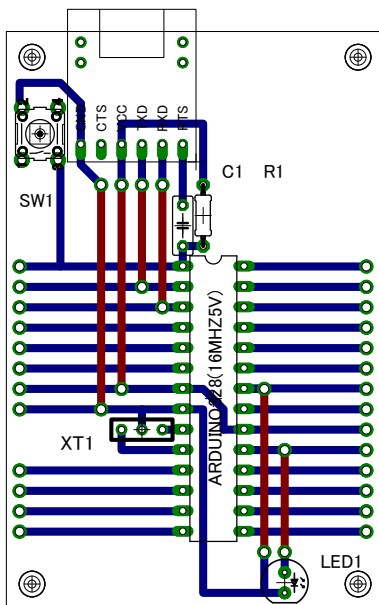
■ユニバーサル基板にピンヘッダを介して実装

CN2 と固定用のピンヘッダに 7.7mm（ロープロファイル）ピンヘッダを使用してユニバーサル基板に AE-CH340E-TYPEC を実装します。ピ
ンアサインのシルク（印字）が常に確認できるので便利です。

- ① 7.7mm（ロープロファイル）ピンヘッダを通常どおり基板側（短い方）をユニバーサル基板に刺してはんだ付けします。
- ② AE-CH340E-TYPEC をひっくり返して（ピンアサインの印字がある面を上にして）CN1 と基板を逆作用ピンセットで挟んで密着させます。
- ③ ②の状態ではんだ付けすれば完成です。



Arduino 互換スケッチ書き込み配線図・回路図



基板裏配線

ジャンパー線

詳細な資料は弊社通販サイトに掲載されています。